

粕谷和夫。昔から日本では冬鳥として知られていた渡り鳥のジョウビタキの一部が春になっても繁殖地である北の国に帰らず、日本で繁殖するようになりました。八ヶ岳山麓で今から20~30年くらい前から話題になっていました。7月24日小海線甲斐小泉駅から信玄棒道を歩いているとこの春巣立ったジョウビタキの幼鳥に出会いました(上オス・下メス)

紅葉台



新聞

第145号
2024年
8月31日
発行人：関谷 孝

ハンドベル演奏会 「ぼこあぼこ」

皆さんは東浅川保健福祉センターをご存知ですか。ここには、保健指導や、プール、様々なサークル活動があります。その建物の1階に「レストランあさかわ」があります。

営業日 月から金曜日(第2月・祝日・年末年始を除く)
営業時間 午前11時から午後2時
八麺会公認の八王子ラーメン(630円)がおすすめですが他にもメニューがあります。私もあさかわレストランで食事をしたことがあります、「いらっしやいませ」「ありがとうございます」と、とても丁寧な対応に感心しました。ここは、NPO(特定非営利活動法人)あさかわが運営している就労支援施設B型です。



7月23日クリエイトホールでハンドベルの演奏会がありました。レストランで働いている20代から50代までのメンバー10人が「ぼこあぼこ(イタリア語で少しずつの意味)」という名前でハンドベルアンサンブルコンサートを定期的に行っています。これまで10年ほど活動してきましたが、演奏曲は500曲ほどになるそうです。その演奏会の指揮と指導をしているのが野村諭さんです。

野村さんは、NPO法人あさかわの所長でもあります。10名のメンバーは知的障害のある人たちです。始めた頃は、その特性からか「皆時間の感覚がバラバラでこれで一曲できるのかと心配された」そうです。しかし、「最初は誰だってそう。メトロノームを使って徐々に体になじませ、初めての演奏会では見違えるほどの出来になった」といいます。「何か全員で取り組めるものを」とハンドベルを練習し始め、発足以来その顔ぶれはほとんど変わりません。外部の人から先生と呼ばれることがあるが、「先生ではなく同じ仲間という意識が強い。彼らもそう思っていて、言われると『先生だってさ』と声を上げて笑いますね」と話されています。

野村さんは、幼少期からピアノに夢中になり、国立音大を卒業。市役所職員を経て、現在のNPO法人へ。それは大学時代に学んだ音楽心理学への興味があったそうです。歌唱や演奏活動が高齢者や障害者の生活にどのような影響を及ぼすのか。知れば知るほど面白さを感じ、20代後半で音楽療法士の資格も取りました。

さて、その演奏会は「是非皆さんに聴いてもらいたい!!」の一言に尽きます。「剣の舞」「糸」「川の流れるように」「動物の謝肉祭」「太陽踊り」「アマポーラ」等様々なジャンルの曲を披露しました。想像以上

に心に響く感動的な演奏でした。気迫というか心を打つ音楽の素晴らしさを感じました。ハンドベル(音楽療法)を通してメンバー一人一人のもつ個性をより輝かせ、社会的なつながりをより強くする効果があると言います。新しいことに挑戦し自信となって生きることに繋がります。今後の課題としては出演料が工賃としてメンバーの給与になるので、社会で「自分らしく生きる」ためにも経済的な自立にもつなげていきたいとのことでした。

また、カンパもお願いしています。楽器の修理代になります。今後の出演予定も毎月のようにあり、近くでは、**11月15日(金)南大沢文化会館でジャーナリストの池上彰さんを迎えて「村松真貴子のハートフルトークショー」**があります。皆さんもご都合がつかましたらお出かけになるのはいかがでしょうか。「百聞は一見に如かず」またはその逆「百見は一聞に如かず」かもしれませぬ。



粕谷和夫の観察日記



7月25日富士山麓の創造の森探鳥会に参加しました。狙いはノジコです。繁殖地は日本だけという貴重な鳥、「かおりの広場」の森や水場を歩きましたがノジコには出会いませんでした。シャクナゲの下の日影に椅子を広げ、水場を眺めながら昼飯を食べていると、キセキレイ、ヒガラ、シジュウカラ、カワラヒワ、ホオジロなどが水浴びにやって来ました。この写真は**ホオジロの幼鳥**です。気持ちよさそうですね。



イケマの花の上のジュウナガカメムシです。鮮やかな朱色と黒色に塗り分けた印象的なデザインのカメムシ。赤と黒の模様は典型的な警戒色で、鳥などの天敵から身を守るのに効果があるとされています。イケマはアサギマダラの幼虫の食草です。7月9日富士山麓創造の森です。



富士山麓創造の森は**フジザクラ**の名所。今は**実が目立つ時期**、ノジコのさえずりを聞きました。また、冬鳥のはずのジョウビタキのオスがこの実の直ぐ傍にやって来ました。

紅葉台新聞は、「高尾フモト同盟」のHPに公開されています。高尾の情報や働く人たちが紹介されています。興味を持った方は、覗いてみてください。また、皆様からの情報や投稿もお待ちしています。